

# 江の川（下流）・高津川水害タイムライン 検討会

## 議事概要



令和7年1月29日（水）13：30～14：30 対面形式（Web会議併用）

### ～検討会の概要～

- ・これまでの検討会の振り返り
- ・令和6年度の出水概要
- ・令和6年度 江の川（下流）・高津川水害タイムラインの運用状況
- ・江の川（下流）・高津川水害タイムラインの修正案
- ・令和6年度出水期のタイムラインに関するアンケート調査結果 他

- 座長：松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授 広瀬 望
- 参加機関：42機関中32機関参加

国土交通省、気象庁、島根県、流域自治体、陸上自衛隊、消防、警察、中国電力ネットワーク(株)、島根県LPガス協会、西日本電信電話(株)、西日本旅客鉄道(株)、西日本高速道路(株)、報道機関

### 座長総括



タイムラインは出水対応に係る行動を網羅したものになるので、実際に水害が起きない限りはそのすべての行動を行うわけではない。しかし、本検討会のように、日頃、顔を合わせない皆様が集まり会議を行うことも防災訓練となっていると考える。

タイムラインに関しては少しずつ改善されていると思うが、まずは関係機関が情報共有できる枠組みとして、本検討会は重要であると思う。今後、タイムラインの取組をどこまで進めるのか共有することは重要である。少子高齢化により関係機関の担当者もすべての対応を人力で行うのは難しくなると思うので、将来は系統的にタイムラインを運用できるようにする段階に移行するのではないかと考える。(要約)

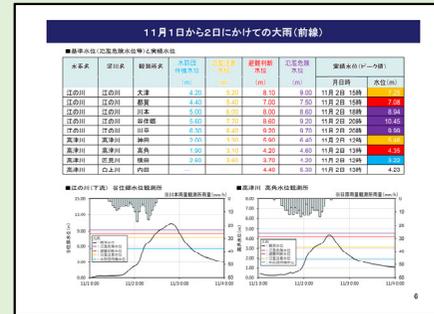
### 事務局コメント

検討会のような各機関の担当者と顔合わせを行う場を設けることは、被害発生時の現地状況の円滑な情報共有や出水対応上の課題の共有などを図る上で重要なことであると考えている。

今年度は、アンケートで出水期の振り返りを行い、関係機関の皆様からは忌憚のないご意見をいただいた。今後も事務局としては、皆様からのご意見を踏まえてタイムラインの改善を図りたいと考えており、引き続きご協力をお願いしたい。(要約)

### ◆ 令和6年度 第2回検討会の内容

#### 検討会の様子



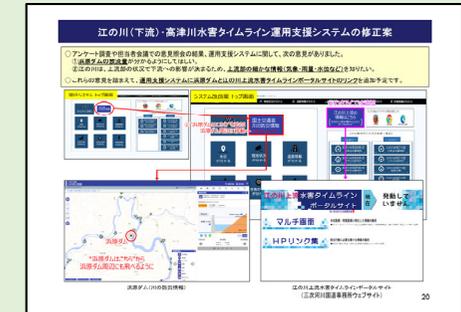
出水概要

年度	時期	運用	回数	実施
1	6/14～6/15	タイムライン運用上(レベル0)の一時停止	1	6/14～6/15
2	7/16～7/17	タイムライン運用上(レベル0)の一時停止	2	7/16～7/17
3	8/29～8/30	タイムライン運用上(レベル0)の一時停止	3	7/16～7/17
4	11/2～11/3	タイムライン運用上(レベル0)の一時停止	4	8/29～8/30
5	11/2～11/3	タイムライン運用上(レベル0)の一時停止	5	11/2～11/3

タイムラインの運用状況



詳細版・簡易版の修正案



運用支援システムの修正案